

生きている白山に学ぶ水と緑と防災 白山砂防通信



白山砂防キャラクター
さぼちゃん

知って備えて
みんなで防ごう土砂災害

2018.6月号

VOL.40

6月は土砂災害防止月間です！

地球温暖化に伴う気候変動により、熱帯低気圧の強度が増大するとともに、大雨の頻度も増加する可能性が高く、土砂災害の増加や激甚化が懸念されています。国土交通省では、土砂災害の防止と被害の軽減を目的に昭和58年より6月を「土砂災害防止月間」と定め、土砂災害防止のために全国統一防災訓練や全国の集いなどさまざまな取り組みを実施しています。

みんなで防ごう土砂災害



土石流

土や石が雨水などと一体となって、溪流や斜面を一気に流れ下る現象。

地すべり

土塊または岩塊が斜面上を下方へ徐々に移動する現象。



がけ崩れ

急傾斜地にある岩石・土砂が、地震や豪雨などによって崩れ落ちる現象。

土砂災害月間中の行事案内

土砂災害月間 広報キャラバン

6月4日(月)～8日(金)

広報車による県内巡回や広報啓発チラシなどを配布しました。



6月4日(月)11:00から香林坊大和前でチラシやキャンペーン用品の配布を行いました。

くらしを守る砂防展

小中学生から募集した土砂災害の防止に関する絵画・作文、防災事業などに関するパネルを展示

6月10日(日)～17日(日)

石川県庁19階展望ロビー

6月18日(月)午後～24日(日)

「道の駅」織姫の里なかのと(中能登町井田)

6月25日(月)午後～7月1日(日)

「道の駅」しらやまさん(能美市和佐谷)

平成30年度

白山で行われる砂防及び地すべり対策事業を紹介します



第2弾！ SABO カードを発行しました

おなべさぼうえんてい

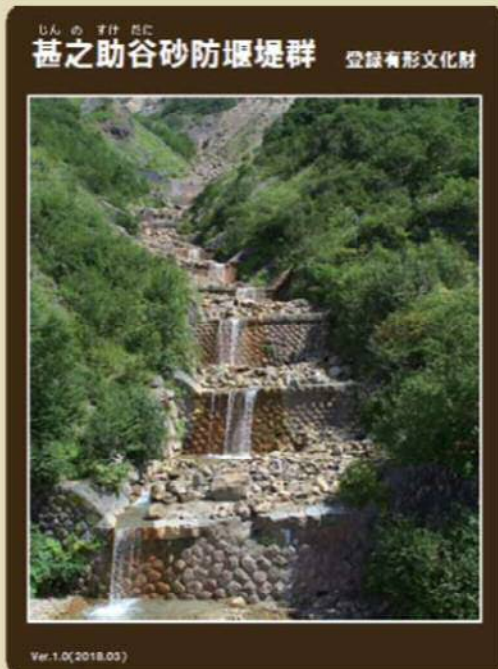
じんのすけだにさぼうえんていぐん

「御鍋砂防堰堤」に続き、第2弾として「甚之助谷砂防堰堤群」のSABOカードを発行しました。

「甚之助谷砂防堰堤群」は手取川水系牛首川の昭和6～14年にかけて26基設置された階段式砂防堰堤群で、設備築造の歴史性や施工に際しての技術的困難さ、石積み堰堤の造形美、階段式砂防堰堤群の希少性が認められ、平成16年7月に土木学会選奨土木遺産に認証されました。

平成30年6月より下記の方法で配布を行います。

【おもて】



SABO-DATA

所在地：石川県白山市白峰
 河川名：手取川水系牛首川
 形式：重力式
 堤頂長：24.0～40.0m
 堤高：4.0～5.5m
 管理者：石川県
 着工/完成：昭和7年(1932)/昭和13年(1938)

<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/hakusansabo/>

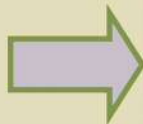
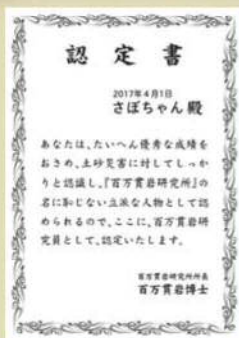
基本情報
 甚之助谷において県による砂防堰堤の施工に始まり、国に移管後は県の施設を補充する形で階段式砂防堰堤群の考え方にに基づき、昭和6～14年にかけて26基施工されました。
 『近代以降荒廃の著しい白山から下流域を守り続ける日本で最古級の階段式砂防堰堤群』で、後世に継承すべき文化財建造物であることから11基が平成24年(2012)に国の登録有形文化財に登録されました。また、設備築造の歴史性や石積み堰堤の造形美、施工に際しての困難さ、希少性が認められて平成16年(2004)土木学会選奨土木遺産に認証されています。

こだわり技術
 下流法面の保護を目的とした水通庇(下流法面から30cmほど突出)が設けられています。昭和9年7月の手取川大出水以降作られていないため、全国でも白山砂防で見られない貴重な造形です。

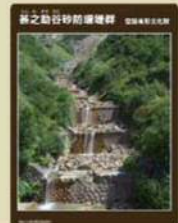
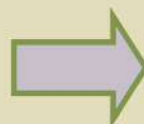
【うら】

配布方法

【百万貫岩研究所研究員 認定書】



受付



白山砂防科学館内「百万貫岩を調べよう」コーナーのクイズで全問正解すると認定書がもらえます。

受付窓口で「百万貫岩研究所研究員 認定書」を提示してください。

「御鍋砂防堰堤」と「甚之助谷砂防堰堤群」のどちらか1枚お好きな方をもらえます。

配布場所：白山砂防科学館（石川県白山市白峰ツ40-1） TEL 076-259-2990 FAX 076-259-2991

配布時間：9:00～17:00
 （毎週木曜日・年末年始・臨時休館日は配布を行っていません。）

※SABOカードは立山砂防事務所（北陸地方整備局）でも配布を行っています。
 立山カルデラ砂防体験学習会トロッココースへの参加が必要です。
 詳しくは立山カルデラ砂防博物館のHP「<http://www.tatecal.or.jp/tatecal/index.html>」へ。

クイズに挑戦して SABO カードを集めよう！



白山砂防科学館周辺をトレッキングしませんか？



白山砂防科学館では砂防堰堤を回る「白山砂防科学館周辺トレッキングコース」を紹介しています。(約60分) 新緑の美しい季節にぜひお出かけ下さい。

白山砂防科学館
館内見学 (約 50 分)
3Dシアター (20 分)
風嵐裏谷砂防えん堤模型実験 (15 分)
百万貫の岩クイズ・白山砂防の歴史など

徒歩 15 分

明谷川発電所貯水池
徒歩 10 分

岩根神社参拝
泰澄大使腰掛の岩を見学
大きな岩の間がパワースポット

徒歩 10 分

風嵐砂防堰堤見学

【注意事項】 模型実験ご希望の方は予約が必要です。

「手取川大洪水の記録」が本になりました！

林茂さんの体験が一冊の本になりました。



白山砂防科学館でご覧いただけます

昭和9年7月11日、折からの梅雨前線による豪雨で手取川では大洪水が発生、水源地である白山別当谷の大崩れをはじめ、他の多くの支川流域で土砂が崩壊、その多くは土石流となって流下し、流域全体での死者・行方不明者は112名にも及びました。

近年、集中豪雨等による大規模な水害や土砂災害が全国各地で発生し、甚大な被害をもたらしています。

本誌をきっかけに水害に対する認識と理解を深めていただく一助となれば幸いです。

ミニ高山植物園にどうぞ！



白山砂防科学館前の花壇に、ミニ高山植物園ができました。6月になると14種類の高山植物が順次開花します。白山も一望でき、登山が無理な方でも白山の景色が楽しめます。



白山砂防科学館・見学のご案内

白山砂防科学館は自由に見学する事が出来ます。ご希望に応じ解説も致しますのでご相談下さい。団体見学の場合は前もってご予約下さい。詳しくは白山砂防科学館までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】

白山砂防科学館 入館無料 (休館日: 毎週木曜日)
TEL 076-259-2990 FAX 076-259-2991

◆編集・発行◆

国土交通省金沢河川国道事務所
流域対策課

〒920-8648

金沢市西念4丁目23番5号

TEL 076-264-9913

FAX 076-233-9612

Eメール kanazawa-ryutai@hrr.mlit.go.jp